

水産業競争力強化緊急施設整備事業事後評価報告書

			茨城県水産振興課		
目的	製氷貯氷施設の省エネ化を通して漁業所得を向上させ、競争力を高める				
目標	製氷貯氷施設の省エネ化により漁業経営を安定化する	28-2			
事業実施主体	平潟漁業協同組合				
実施地区	平潟地区				
実施期間及び目標年度	実施期間		目標年度		
	平成28年度～29年度		令和2年度		
助成金額	25,595,000円				
事業計画の内容	製氷貯氷施設における冷却設備の省エネ化を通じて水産物生産コストを削減し、漁業所得の向上を図る				
評価	取組の目標（KPI）		漁業所得の向上（茨城県北部地域対象）		
		基準年	平成26年度 1,340千円		
		現状値	5,595千円	増加率	317%
		目標値	1,474千円	増加率	10%
	成果目標		漁業所得の向上（茨城県北部地域対象）		
		現状値	5,595千円		
		目標値	1,474千円		
	（1）現状値の説明		製氷貯氷施設の整備による角氷単価の低減をはじめとした、浜プランに位置付けられた各種取組等によって、漁業者の平均所得が向上した。		
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）		地域内の角氷の需要に応じた生産体制への再編と、製氷事業の合理化による漁業者への供給価格の低減を図ることができた。		
	（3）所見		事業計画時の目標を上回る所得の向上が達成されており、本事業の成果が十分に表れていると考えられる。		
（4）評価機関への意見等		-			
今後の改善方向等に関する分析		引き続き、施設の適切な利用に努める。			